

戦評用紙

平成30年度 学校総合体育大会兼全国高等学校総合体育大会バスケットボール競技大会
埼玉県予選

平成30年6月25日

会場	越谷市立総合体育館			第 4試合	
性別	男			決勝リーグ	
対戦カード	川口北 高校	14	—	23	伊奈学園 高校
		18	—	10	
TOTAL	69	19	—	22	67
		14		10	
		4	—	2	

第1P、両チームともハーフコートマンツーマンで開始。先に先制点を奪ったのは伊奈学園。#18、#4、#5の連続スリーポイントや、素早いパス回しからのミドルシュートで得点を量産する。一方川口北も#11のペネトレイトや速攻での得点に挑戦する。しかし、伊奈学園の勢いは止まらず、徐々に得点差が広がり始めた所で川口北がTOを取る。しかし、伊奈学園の素早い展開から3Pを中心としたミドルシュートやドライブに対応できず、14-23で伊奈学園がリードした。

第2Pは川口北がギアを上げ始める。#6のドライブを中心とした展開から#4や#8のミドルシュートが決まり連続8得点を奪い、点差を1点にまで詰め、伊奈学園がTO。その後、伊奈学園は5名交代し、3-2ゾーンで守りからリズムを作り、川口北は#13のインサイドプレーを中心に得点を重ね、32-33で川口北が点差を詰める形となった。

第3P、川口北#11がミドルシュートを入れると伊奈学園は速攻から#5が再びバスケットカウント。川口北#4がミドルシュートを決めると伊奈学園#4は3Pで応戦。序盤は得点の取り合いとなったが、その中でも光ったのは伊奈学園#4。ミドルシュートを2本、3Pを1本連続で沈め、川口北を離しにかかる。川口北は#11、#13のリバウンドからのインサイドプレーで食い下がるが、51-55でなお伊奈学園がリードする。

勝負の第4P。川口北は2-3ゾーンでリズムを変える。両チームとも果敢にゴールを狙うも中々決まらず、我慢の時間帯が続く。得点が動いたのは7:04、伊奈学園#6が速攻で待望の得点シーンを作り、川口北がTOで選手を切り替えさせる。TO終了直後、伊奈学園#4が痛恨の3Pを沈め川口北を追い込むが、#4、#13が冷静にドライブ選択をし、引き離さない。さらに、川口北#4のドライブから#6へのゴール下パスでバスケットカウントを奪い、1点差にまで詰め、伊奈学園がTO。川口北#6はフリースローも決め、1:32でついに同点になる。慎重に攻め始める伊奈学園、チームスタイルであるパス回しから#18が見事に3Pを決め、残り24秒で3点差で伊奈学園がリード。川口北最後のオフェンス、#4の3Pがリングから弾かれるも、川口北がリバウンドを拾い、#11が残り3秒で意地の3Pを決め、延長戦へ突入した。

延長戦、川口北のメンバーは変わらず。伊奈学園は3-2ゾーンのメンバーを出し、勝負を仕掛ける。慎重な出だし、決めたのは伊奈学園#6のアウトサイドシュート。その後、伊奈学園はメンバーを戻し、ハーフコートマンツーマンで攻めの守りを展開。川口北は#4が勝負所でミドルシュートを決め、再び同点。その後、お互いにシュートが決まらず、残り数秒の場面で川口北#6がドライブを仕掛け、#13がゴール下に合わせ得点。これが決勝点となり、川口北が69-67で接戦をものにした。

(記録者: 八潮南 高校 山崎 潤世)